



あい にち そう えん
愛日荘園
だより

社会福祉法人篤仁会
特別養護老人ホーム愛日荘園
愛日荘園デイサービス指定通所介護センター
愛日荘園指定居宅介護支援センター
愛日荘園短期入所生活介護センター
〒960-0811
福島市大波字熊野山1番地
TEL:024-588-1120 FAX:024-588-1148
URL:http://www.ainichisouen.net/
E-Mail:ainichisouen@air.ocn.ne.jp

平成29年11月
第105号

特養ホーム&デイサービス
合同芋煮会



こちらは、栗ごはんのおにぎり!



【仕込みの様子】
ボランティアの皆様にご協力いただき、
仕込みは手際よく進みました!



園長も利用者の皆様と一緒に秋の味覚を満喫!

秋といえば、食欲の秋!

10月11日(水)、愛日荘園では特養、デイサービスセンター合同での芋煮会を開催しました!

屋外での実施予定でしたが、あいにくの天候のため、愛日荘園内の食堂で開催となりました。

利用者の皆様は、野菜の皮をむいたり、丁寧に刻んだり、仕込から参加していただき、盛り上がっていました。

そして、じっくり煮込んだ「芋煮」が完成!栗ご飯のおにぎりも出て、利用者の皆様に秋の味覚を味わって頂けたと思います!

ボランティアの皆様、お忙しい中、ご協力いただきまして、ありがとうございました!



特養ホーム「秋」のひとこま



遠足

11月8日(水)、特養ホームでは川俣町小綱木芹の沢にあります「ざる菊の里」へ遠足に行きました。

一面に菊の花が咲くこの場所はここ数年のうちに沢山の人達が訪れる新名所になったとのこと。特養ホームではとても楽しみにしていました。初めて見る「ざる菊」はその名の通り、ざるを伏せたように丸く咲きます。赤、ピンク、黄など色とりどりの菊花の美しさに、皆さん感動されていました。



ゲーム大会



11月12日(日)、ゲーム大会を行いました。日頃の運動不足を解消すべく(?)、大いに体を動かしました。ハチマキ姿もりりしく、玉入れやボール渡しに汗を流しました。

それっ!ほいっ!



勉強会



10月16日(月)、排泄ケアの講習会がありました。今回はオムツの効果的な当て方を学びました。介護士からの質問にも丁寧に答えていただき、大変勉強になりました。当日学んだことを毎日の介護に生かして、ご利用者様が快適に生活していただけるよう研鑽を重ねていきたいと思ひます。



なるほど・・・



愛日荘園 厨房からのお知らせ

厨房から愛日荘園の食事について、少しだけお知らせです!

大波地域の佐藤哲夫様から「もち米 30Kg」を頂きました。

この「もち米」を使い、11月14日に実施した昼食バイキングで「ぼたもち」を作り、15日には栗ご飯を炊いてみました。

利用者様から、おいしかったと喜んで頂けました。ありがとうございました。



↑こちらは「ぼたもち」



こちらは、ふっくら美味しい栗ご飯!→



デイサービスセンター



10月12日(木)、笑いヨガを体験し、愛日荘園は大きな笑い声でいっぱいになりました!

「笑い」が健康に良いことは、知られています。また、コミュニケーションの潤滑油としても、人間関係を豊かにしてくれます。何より笑っていると、気分がよくなり、元気になります。運動効果もあり、心身ともにリフレッシュできますし、毎日が楽しくなりますね!



インストラクターとして、大波ヒロ子様に来園いただきました!

利用者の皆様はもちろん、職員も一緒に笑って盛り上がりました!



良いぞ! 良いぞ!
イェー!



愛日荘園の中庭の「ざる菊」



愛日菊



デイサービスルームの前にある中庭では「ざる菊」が黄色やピンクなどの色に綺麗に咲きました! 利用者の皆様、職員で写真撮影!



口腔体操で ご飯をより美味しく!



デイサービスセンターでは、昼食前に「**口腔体操**」を行っています。

これは、舌や口周りの筋肉を動かす運動を「長期的」に取り組むことで、食べ物を咀嚼して飲み込むまでの一連の動きがスムーズになる効果が期待出来ます。また、「食前」の体操として取り組むことで食事を食べ始める際にもスムーズに飲み込めるようになります。





大波住吉神社 「三匹獅子舞ならびに鬼舞」



10月は各地域で秋祭りが行われる時期ですね！

10月8日（日）、大波地区にある住吉神社の例大祭に合わせ「大波住吉神社の三匹獅子舞ならびに鬼舞」の皆様が来園され、伝統ある舞を披露していただきました。

福島市の市指定無形民俗文化財に指定されている伝統の舞を、利用者の皆様、職員ともに見ることができ嬉しく思います。関係者の皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。



【大波住吉神社の三匹獅子舞ならびに鬼舞】

昭和37年に福島市の「無形民俗文化財」に指定され、その発祥は天保年間とされる長い歴史のあるものです。

獅子舞には五穀豊穡のほか、無病息災、子孫繁栄など地域の方々の大切な思いが込められております。

新そば会



そば打ちの工程を丁寧に説明くださいました！



こちらは「そば御膳」です！

11月19日（日）、大波そば愛好会の皆さまに来園いただき「新そば会」が行われました。

毎年、お世話になっておりまして、美味しい「手打ちそば」を味わうことができる行事として、利用者の皆様はもちろんですが、職員も楽しみにしています。

目の前で実演して出来上がったそばを食べるのは格別。「見て、触れて、味わって」、季節を感じる事ができました！

介護者教室



11月19日（日）、大波土屋場集会場にて大波上組3町内会合同の企画として、大波上組介護教室をおこないました。

こちらは、一昨年より町内会行事の1つとして参加させていただき、地域の方の健康と介護をキーワードとして、講座や体操をおこなわせていただいています。

今回は「介護保険の状況」と「福祉用具を利用した自立生活」をテーマとした寸劇をおこなってまいりますが、これからも地域の皆様の役立つような情報やテーマをもっておうかがいさせていただきます。





平成29年度 後期総合消防訓練



11月5日(日)、地域の協力団体の皆様にも多数ご参加いただき今年度後期分となる総合消防訓練が行われました。避難誘導訓練では形態として車椅子での避難を中心に訓練しました。

避難形態はいくつか想定でき、私達は様々な方法があることを理解、習得しておく必要がありますが中でも車椅子使用での避難は効率の良い手法であると感じます。

訓練全体を通じて参加の皆様より多くの指導、助言をいただき本当にありがとうございました。防災については常に重要な項目であることに変わりがなく今後も全力で取り組んでまいります。



講師を招いて 研修を開催しました！

<内部研修① 感染症防止委員会>

9月26日(火)、感染症防止委員会による内部研修が行われました。

今回の研修では「しらみ対策」「結核対策」「セラチア対策」「スタンダードプリコーション」等の項目を学習しました、感染症と一口に言っても様々な種類がありそれぞれに正しい対処法があることをあらためて学ぶことができました、実務でも適切な対応が発揮できるよう心がけていきたいと思ひます。

<内部研修② 事故発生防止委員会>

10月24日(火)、事故発生防止委員会による内部研修が行われました。

「お薬の上手な使い方」のテーマにより行われ、薬の種類や使用法、飲み合わせなど薬に関わる基本的な事柄を学習しました。研修では普段の疑問を活発に質問する様子も見られました。服薬については利用者皆様の日常生活から切り離せないとても大切な事項であり援助者側として正しい知識を身に付けることが大切であると思ひました。



温かい「温泉」の寄贈！



10月28日(木)、福島市、湯遊つちゆ温泉協同組合の皆様から「温泉入浴サービス」の贈呈があり、利用者の皆様が「土湯温泉の湯」を堪能しました！

浴槽に温泉の湯が注がれると、浴室には温泉の匂いでいっぱいになり、準備を見守る職員も雰囲気十分に味わいました。

実際に入られた利用者の方からは「体が温まったよ」「久しぶりに温泉に入った～」などの感想が聞かれました！

福島市、湯遊つちゆ温泉協同組合、維持補修センターの皆様、本当にありがとうございました！

おおなみ風景写真

11月に入り、今年も山々の綺麗な紅葉を楽しめる時期がやってきました。大波でも赤や黄色に色付いた風景を見られます。

今回は、愛日荘園近くから吾妻山を撮影してみました。手前には少し赤く色づいた木々が写り、秋の紅葉と冬の訪れを上手く写すことができましたと思ひます。

これから本格的な冬を迎え、体調も崩しやすくなります。健康管理に気を付けて頑張りましょう！



平成29年11月1日(水)
富士病院職員駐車場から撮影





新人職員の紹介です！



☆自己紹介☆

名 前：伊藤 昌宏
職 名：機能訓練指導員
血液型：B型
星 座：しし座



☆自己紹介☆

名 前：三浦 美知子
職 名：臨時介護士
血液型：B型
星 座：うお座

【本人より一言】

この度、機能訓練指導員として入職しました、伊藤昌宏と申します。利用者の皆様が、その人らしく、これまでの生活を継続できるように身体機能の維持に向けて努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

【本人より一言】

平成29年11月1日から、特別養護老人ホーム愛日荘園で臨時介護士として入職しました三浦美知子です！このお仕事では経験が無いので、精いっぱい頑張っていきたいと思います。



あいにち 生き生きメモ



平成29年度 第4回

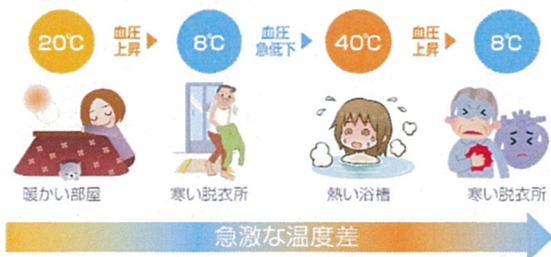
「冬はヒートショックにご注意を！」

寒くなるこれからの時期に気を付けたいヒートショック。

ヒートショックとは、急激な温度変化により血圧が一気に上下して、心臓や全身の血管に異変が起こることを言い、心筋梗塞、脳梗塞、不整脈などのリスクが高くなります。高齢者の場合、突然死に至ることもあり、注意が必要です！そこで今回は入浴時の注意点について詳しく紹介します！

「ヒートショックの影響を受けやすい人」

- ・ 65歳以上の方
- ・ 高血圧の方
- ・ 糖尿病、動脈硬化などの持病がある方
- ・ 不整脈がある方
- ・ 熱い風呂が好きの方
- ・ 飲酒後に入浴することがある方



～ヒートショックを起こさないためには～

【温度差を減らすことが大切】

肌の露出が多くなる洗面所やトイレは暖房器具で暖めましょう。高齢者と同居中のご家族は、入浴中に異変がないか気にかけるようにしましょう。

【高齢者の一番風呂は危険です】

一番風呂は浴室が冷え切っており、お湯も入れたてで熱いのです。ですが、二番風呂以降であれば、浴室も暖かくいい湯加減になっており、急激な温度変化を避けられます。

※高齢の方だけでお住まいの場合など、どうしても一番風呂になってしまう場合には、いきなり浴室に入るのではなく、入浴5分前くらいから浴槽のフタを開けておくと、湯気で浴室全体が暖かくなります。

【入浴前後にコップ1杯の水を飲みましょう】

脱水傾向になると、血液の粘度が増して、血栓（血の塊）ができやすくなります。そのため水分補給は大切です。

また、**早朝、深夜、体調が悪い時の入浴は避けましょう。**

今回は入浴について紹介しましたが、入浴時以外でも夜のトイレは上着を着ていくようにしたり、外出時は暖かい服装で出かけるなど温度差には注意しましょう

【相談員からのお知らせ】

12月1日からの**ご面会制限等**につきまして、先般ご通知を差し上げましたが、市内近郊にてインフルエンザ感染が確認されたことにより、制限の開始を**11月13日**からとさせていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【編集後記】

ますます寒くなってきたなあと思いながら、この後記を書こうとしたところ・・・ん、初雪ですね。ついにまたこの季節がやってまいりました。毎回、記事を読みみると「愛日荘園」はいろんな方々のご協力があって成り立っているなどつくづく感謝いたします。寒さに負けず健康第一でこれからも「愛日荘園」をよろしく願いいたします。